

**令和 6 年度
宮崎県職員採用試験
【大学卒業程度（化学）】**

専 門 論 文 試 験 課 題

<課題>

本県では、「第四次宮崎県環境基本計画」を策定し、脱炭素社会や循環型社会、自然共生社会の実現に向けた取組を進め、本県の恵まれた環境と自然豊かな郷土を将来の世代も享受できる持続可能な社会の構築を目指すこととしています。

このような中、化学職は県の組織 7 部の内、「総合政策部」「総務部」「福祉保健部」「環境森林部」「商工観光労働部」「農政水産部」の計 6 部に配属され業務を行っており、脱炭素社会の実現に向けた取組に対しても、様々な面で携わっているところです。

本県では脱炭素への取組の 1 つとして、再生可能エネルギーの導入促進にも力をいれています。本県の再生可能エネルギー導入状況は多い順から、「太陽光発電」「水力発電」「バイオマス発電」「風力発電」「小水力発電」であります。

そこで、今後、本県として導入を促進したい再生可能エネルギーを 1 つ選び、選定した理由や課題も含め、導入促進のために県が取り組むべき施策について、あなたの考えを述べなさい。